

【知事部局ブース（一般事務） 概要】

（一般事務の仕事）

- ・ 県庁の主な組織は、いわゆる「本庁」と、東青・中南・三八・西北・上北・下北地域の6つの地域県民局に分かれる。その中で、総務、農林水産、観光 etc..幅広い分野で、様々な業務に携わることが一般事務の魅力。

（先輩職員がこれまで携わってきた仕事）

- ・ 県税事務所で、納税証明の発行や、県税の領収などの窓口業務。
- ・ 会計管理課で、県庁内で使われる物品を調達する業務。

等々

（青森県職員を志した理由）

- ・ とにかく地元が大好きで、ずっと青森県に住み続けたい。
- ・ 公務員という安定した職に就いて、家族を安心させたい。
- ・ 生まれ育った青森県に恩返しをしたい。

（仕事をするうえで心がけていること）

- ・ 公務員は究極のサービス業であることを意識。県民のことをいちばんに考える。
- ・ 常に笑顔で相手に接する。職場の雰囲気明るくすることにも繋がる。
- ・ 仕事は決して一人ではできないので、人との出会い、つながりを大切にする。

（新採用時代の思い出）

- ・ 1年目に配属された県民局では、同期の仲が良く、プライベートでもよく遊んだ。この人とは一生付き合いが続くだろうなと思えるような、非常に気の合う仲間ができた。

（参加者へのアドバイス）

- ・ 青森県を外から見てみることや、他県、他国のことを学ぶことも大切。コロナ渦が収束したら、積極的に県外や海外に出かけよう。
- ・ ぜひ、仕事の他に、打ち込める趣味を持ってほしい。知識や経験が深まり、人として成長できる。県庁は休暇制度が整っているため、仕事と趣味の両立がしやすいと思う。

（その他：職員の子育てについて）

- ・ 県庁は、職員の子育てをサポートする制度が整っており、仕事と子育ての両立がしやすい環境。
- ・ （育児休業を3回取得した職員）子どもの成長を、側でじっくり見られたことは貴重な経験。育児休業中の経験を通して自分も成長することができた。充実した制度と、理解ある職場の人たちに感謝している。